



平成 20 年度 文部科学省 科学技術振興調整費
「若手研究者の自立的な研究環境整備促進」事業



大阪大学 生命科学若手研究 アプレンティスプログラム 第3回シンポジウム

日時 平成 22 年 11 月 4 日 (木) 13:00~18:40

場所 大阪大学生命機能研究科 ナノバイオロジー棟 3階セミナー室
(シンポジウム後、懇親会も予定しています。奮ってご参加ください。)

三間 穰治 (蛋白)

「生体膜ダイナミクスの分子機構：
in vitro 完全再構成系による挑戦」

原野 雄一 (蛋白)

「液体論に基づく蛋白質の立体構造
予測法の新展開」

加納 純子 (蛋白)

「テロメアー核膜ネットワークによる
ゲノム保障メカニズム」

木村 幸太郎 (理)

「線虫 *C. elegans* を通して、脳・神経
ネットワークの動作原理を探る」

藤本 仰一 (理)

「細胞の集団的運命決定のデザイン原理」

中村 渉 (歯)

「概日リズムを制御する階層的神経回路
構造の解明」

上田 裕紀 (医)

「糖尿病発症機構の解明」

河原 行郎 (医)

「ALS 病態解明に向けた TDP-43 に
よるマイクロ RNA 制御機構の解明」

岡本 浩二 (生命)

「ミトコンドリア品質管理を司る細胞
制御システムの解明」

石井 浩二郎 (生命)

「染色体の機能構造制御の解明の試み」

張 功幸 (薬)

「アンチジーン法の実用化を可能にする
機能性素材の開発」

前川 智弘 (薬)

「創薬を志向した有機合成反応の開発と
重水素標識化合物の評価」

(テニュアトラック准教授・発表順)

連絡先 大阪大学大学院生命機能研究科 脳神経工学講座 認知脳科学研究室
藤田 一郎 (Tel: 06-6850-6510; Email: fujita@fbs.osaka-u.ac.jp)